

菊をプレゼントしてPR 「2009たけふ菊人形」が始まります



高山市の友好都市である越前市から「2009たけふ菊人形」のキャンペーン隊が9月17日、市役所を訪れ、同イベントのPRをしました。

10月3日から11月8日まで開催される菊人形のテーマは「天地人・越前」。甲冑を身にまとった宣伝隊員が、市民の方々に菊を手渡し、越前市への来訪を呼びかけました。

官民の垣根を越えた連携 アンダーフォーテール U-40 官民協働政策提言プロジェクト



高山青年会議所(JC)と40歳以下の市職員によるU-40官民協働政策提言プロジェクトの発表会が9月18日、市役所で行われ、市長をはじめ集まった約100人が、若者の熱い思いに耳を傾けました。

今年で2回目の取り組みで、今回は「中心市街地の活性化」がテーマ。JCと市職員はグループに分かれ、高山市における中心市街地の今後のあり方や未来像を提言しました。

ゲレンデに広がる、動物のぬくもり モンデウス(一之宮町)でふれあい広場



モンデウス飛騨位山(一之宮町)で9月19日、動物とのふれあいをテーマにした「ふれあい広場」が開かれ、多くの家族連れで賑わいました。

ゲレンデに広がる芝生広場では、子牛や馬、ポニーなどを気軽にさわれるコーナーが設けられ人気を集めたほか、牛の乳しぼりやバター作り体験も行なわれ、各体験ブースは親子の笑顔と歓声にあふれていました。

香りと風味に大満足 荘川町で「ひだ荘川新そばまつり」



ひだ荘川新そばまつりが10月3日、4日の両日、荘川の里(荘川町)で開かれ、新そばを一足早く堪能しようと、大勢のファンが集いました。

まつりでは、地元で栽培・収穫され、手打ちした6,000食分の新そばが用意され、訪れた人たちは香りや風味を堪能しました。また会場では、名人のそば打ち披露やそば打ち体験コーナーも設けられ、手ほどきを受ける人の姿もありました。



30頭の獅子が勇壮に舞う

ひだ荘川ふるさと祭り

鮮やかに色づいた荘川の里で、30頭の獅子が集う姿は、まさに日本の絶景。古来から脈々と伝承された数え歌に合わせ、連を組み優雅に舞う獅子物語をご覧ください。当日は「越中八尾おわら保存会」の民謡披露もあります。

●日時 10月18日(日) 9:30～15:00

●場所 荘川の里(荘川町新湊)

問合先 荘川観光協会
☎05769-2-2272